



DataRobot

※当資料は、2019年6月20日に米国で発表されたニュースリリースの抄訳版です。

オリジナル版：<https://www.datarobot.com/news/press/datarobot-acquires-mlops-pioneer-and-category-leader-parallelm/>

<報道関係者各位>

2019年6月21日

DataRobot, Inc.

DataRobot、MLOpsのパイオニアでありカテゴリリーダーのParallelMを買収

機械学習モデルの実運用を実現する、業界最高水準のプラットフォームを あらゆるクラウドまたはオンプレミス上で提供

機械学習の自動化をリードする DataRobot, Inc.（本社：マサチューセッツ州ボストン、CEO：Jeremy Achin、以下 DataRobot）は本日、機械学習基盤（MLOps）の分野を開拓したカリフォルニア州サンタクララを拠点にする ParallelM を買収したことを発表しました。MLOps は、機械学習（ML）プラットフォームを用いる組織に対して、クラウドやオンプレミスなどの環境に影響を受けず、デプロイ、管理、ガバナンスのスケールをサポートするものです。

ビジネスの現場では、データサイエンスに取り組むチームやプラットフォーム、インフラの整備に多額の投資が行われるようになってきています。それに比例し、AI を活用したプロジェクトの数も劇的に増加しています。しかし、投資に対する費用対効果を考えた場合、そのほとんどが価値を生み出せていないのが実情です。この要因として、生成したモデルを適した形でビジネスにデプロイできていないことが考えられます。業界アナリストによれば、ビジネスの現場で実際に活用される AI モデルの数はごく一部に限られており、その一部のモデルは AI に必要なガバナンスと監視が欠如していると言います。AI を効果的かつ信頼して活用するためには、AI 全てのライフサイクルを通じたデプロイ、監視、管理を行う最新のシステムが必要です。

ParallelM の CEO である Sivan Metzger 氏は、次のように述べています。

「当社はこれまでにデータサイエンスと IT 運用をうまく連携させた企業が、AI による真の価値を生み出してきたことを知っています。そして、そのためには機械学習の活用が必須条件となりました。私たちは今後、DataRobot と力を合わせ、世界中のより多くの顧客が AI および機械学習の活用からビジネスにおける真の価値と投資に見合った ROI を生み出すサポートができることをとても嬉しく思っています。」

ParallelM は 2017 年に MCenter プラットフォームをリリースして、MLOps 分野の先駆者となりました。MCenter プラットフォームは、Kubernetes や Spark といったインフラやオンプレミス上、あるいは任意のクラウドプロバイダー（Amazon Web Services、Google Cloud Platform、Azure など）上に機械学習をデプロイするサポートを提供しています。さらに、ParallelM は、機械学習モデル特有の複雑性に対応するリアルタイム・モニタリングとアラートの支援に加え、規制が厳しい業界の企業が機械学習モデルを活用する際に必要となる監査に対する支援技術においても先駆者です。

過去 18 カ月間、DataRobot はモデルのデプロイメント、管理、監視能力に対し大々的な投資を行ってきました。大規模な専任チームも設置し、業界に特化した多数の賞や大手アナリスト企業による高い評価を受けています。



DataRobot

ParallelM の買収・統合により、DataRobot は機械学習実運用化の分野において明確なリーディングカンパニーとなりました。今回の買収の一環として、DataRobot はプラットフォームを拡充し、現行の機械学習モデルの監視・管理能力に加え、ML プラットフォーム、プログラミング言語、デプロイメントシナリオ（DataRobot が全面管理する AI クラウド、プライベートクラウド、オンプレミス、ハイブリッド）に限定されず、全ての AI ライフサイクルを加速させる、機械学習モデルの実運用を実現する業界最高水準のプラットフォームを提供します。

DataRobot の CEO である Jeremy Achin は、次のように述べています。

「機械学習基盤の構築と実運用化は、AI ドリブンを目指す企業にとって『必要不可欠』な要素です。今回、ParallelM が DataRobot に加わり、また ParallelM の CEO Sivan Metzger 氏がリーダーシップチームにおける機械学習実運用化推進部門の担当となったことを、非常に喜ばしく思っています。」

DataRobot による ParallelM の買収は、約 2 年間における 4 件目の買収となります。

■ 「DataRobot, Inc.」について（製品詳細 URL : <https://www.datarobot.com/jp/>）

DataRobot はあらゆるレベルのユーザーが機械学習・AI を迅速に活用、ビジネスへ展開するためのエンタープライズ向け機械学習自動化プラットフォームを提供しています。数百種類におよぶパワフルなオープンソースの機械学習アルゴリズムから成るライブラリを組み込んだ DataRobot のプラットフォームは、予測モデルのトレーニングと評価のプロセスを自動化し、またそれらを同時並行に行うことで、大規模な AI 処理を可能にします。DataRobot はあらゆる規模の組織や企業が、最速で AI の導入と活用を成功できるようにサポートいたします。

日本では、すでに明治安田生命保険相互会社、トランスコスモス株式会社、パナソニック株式会社、三井住友カード株式会社、株式会社リクルートホールディングスなどを含む幅広い企業で導入され、成果をあげています。

商標関連

- ・ 「DataRobot」は DataRobot, Inc.の登録商標です。
- ・ その他の会社名、製品名、サービス名等は、各社の登録商標または商標です。